

零

み
絵日記



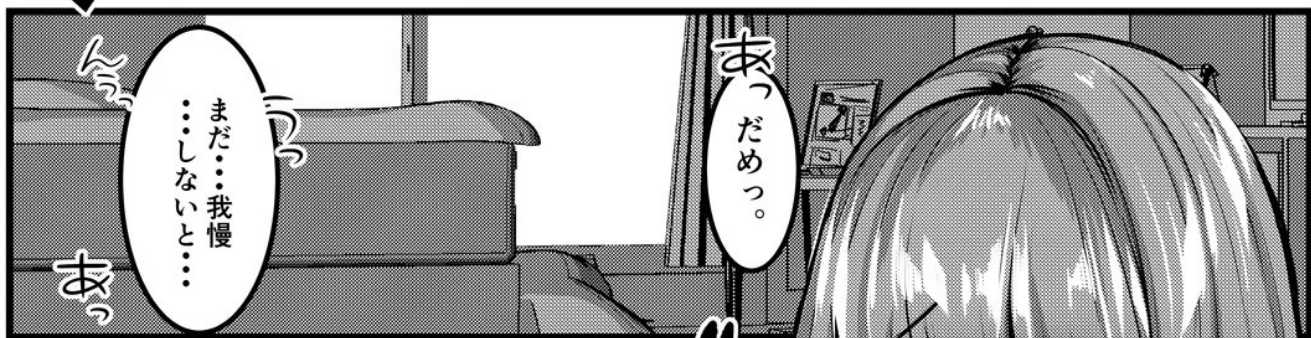
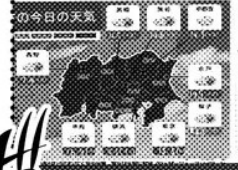
DOJIN
R18
成人向け

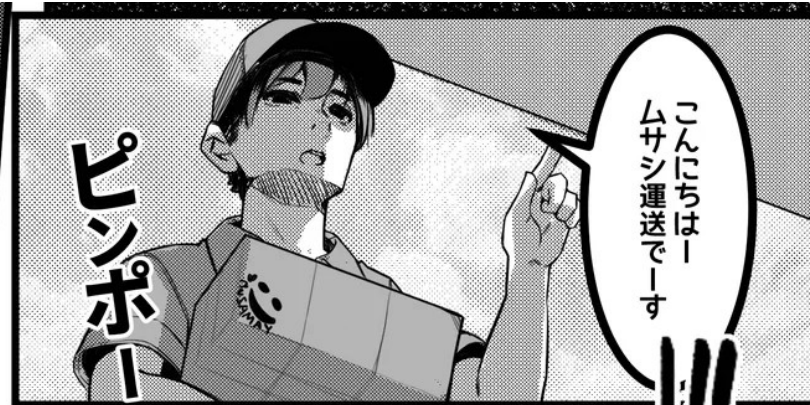
18歳未満の
購入・閲覧禁止

桜前線が関東地方を
通過しました。

例年よりやや早い
開花となります

続いては今日のお天気です





あ、ハンコかサイン
お願いします。

あ、はい。
「こ」でいいですか？

は
ふ
は

ハイ！
ありがとうございます！

ありがとうございましたー

！！
！！
！！



はあく怖かった。
いつも置き配にしているのに

失敗したなあー。

そ、それよりも

カチャ

キター（*、ω、*）

新作「本物志向
リアルおちん（L）」



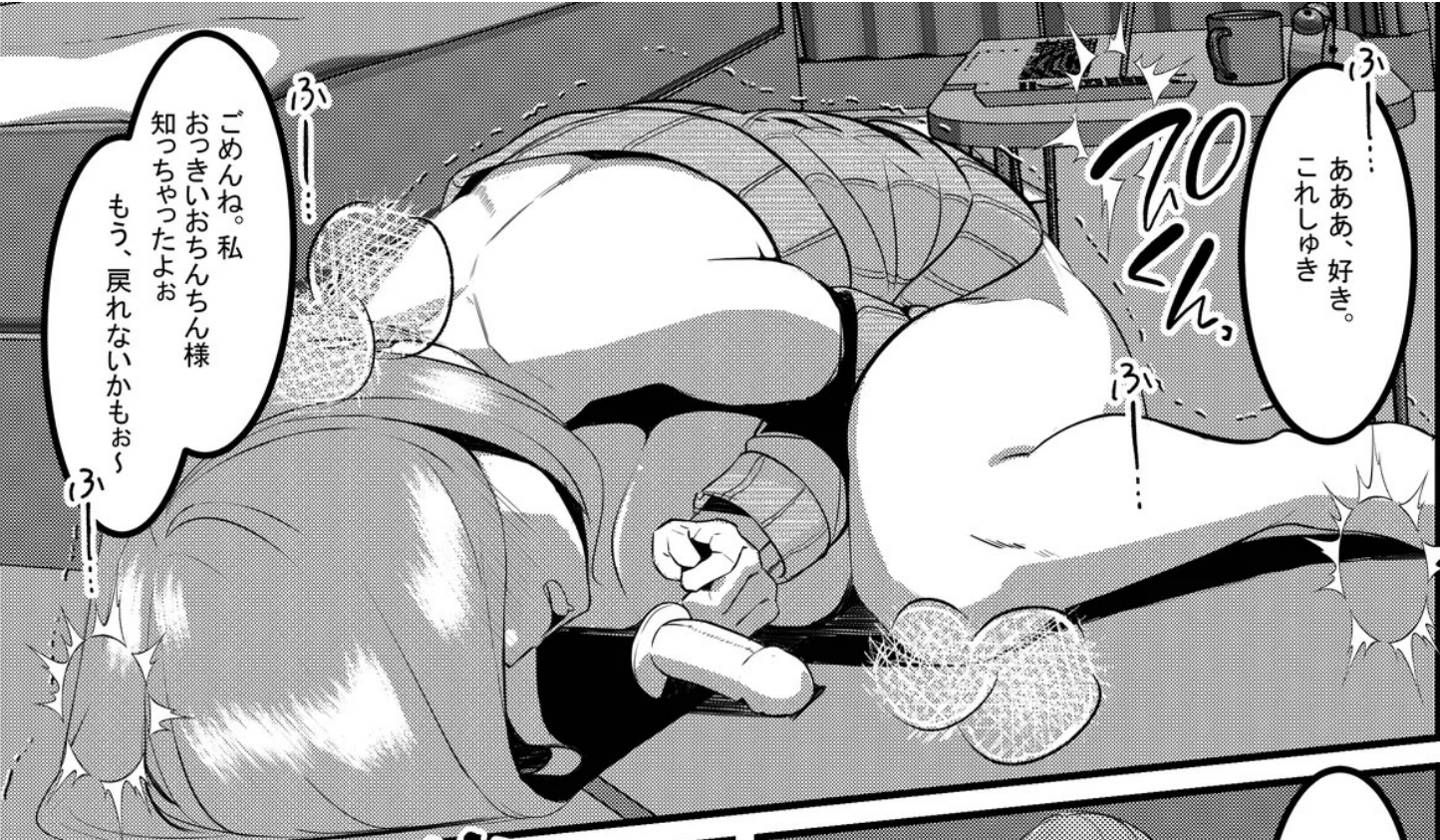
前のよりも一回りおっきい
カリも高くてちよっと反り気味

キミも大好きだよ♥

キミは少し
外で待っててね♥

またしよっね♥

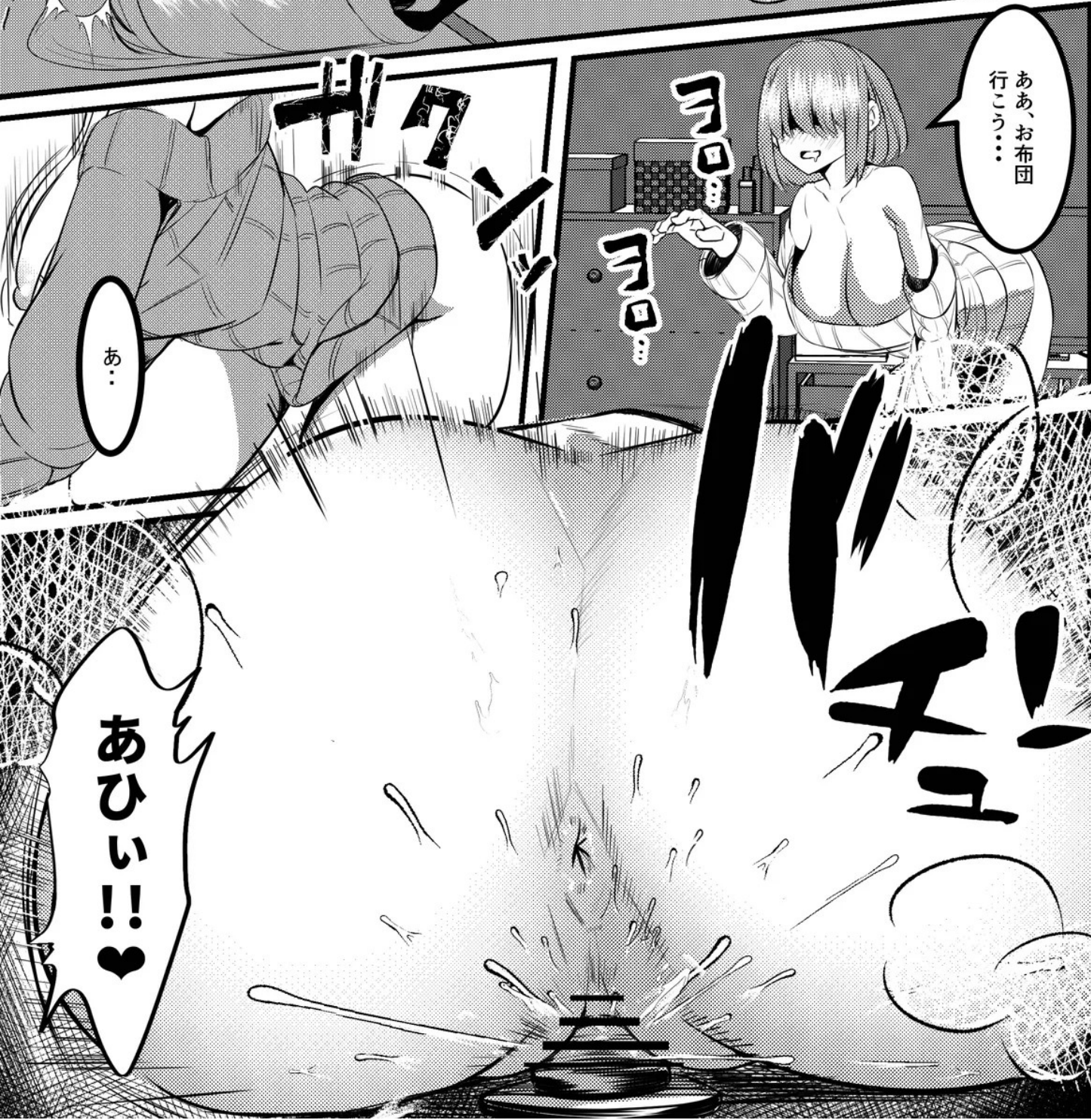




あぁ、好き。
これしゅき

70
〜ん

ごめんね。私
おつきおちんちん様
知っちゃったよお
もう、戻れないかもお



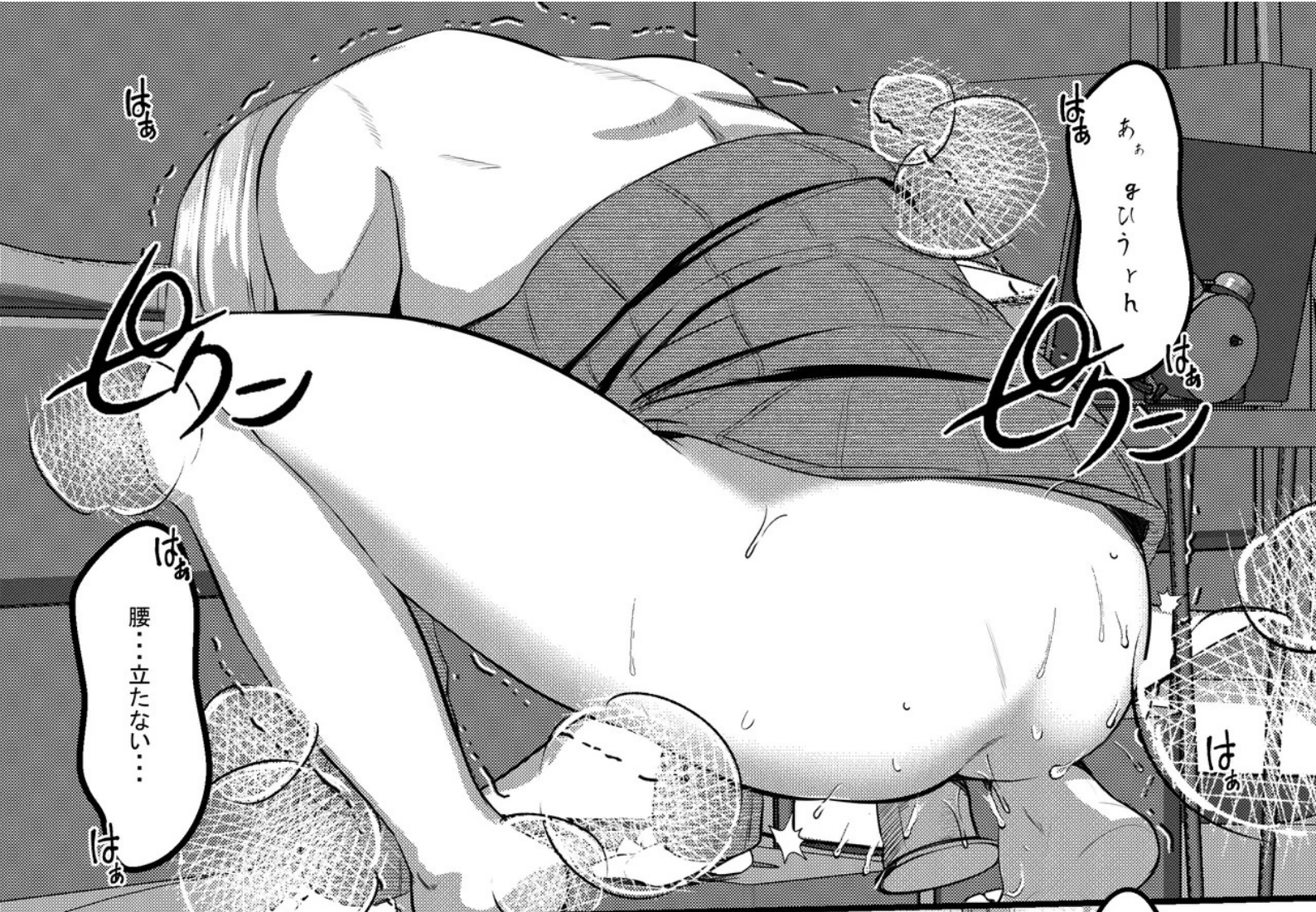
あぁ、お布団
行こう...

END
END

アッ!

あひい!!

あ..



はぁ

はぁ

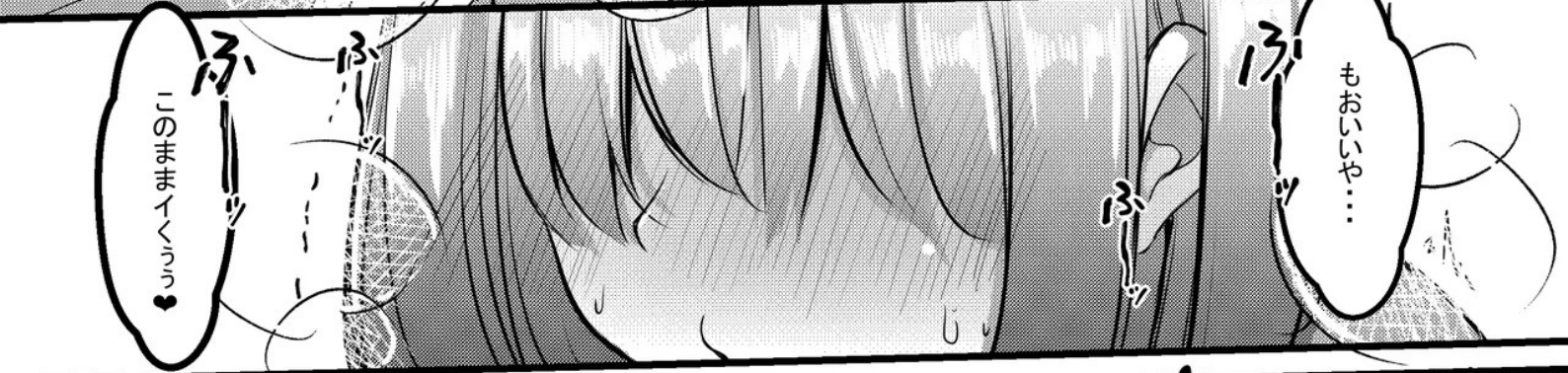
あぁ
♀ひうーん

はぁ

はぁ
腰…立たない…

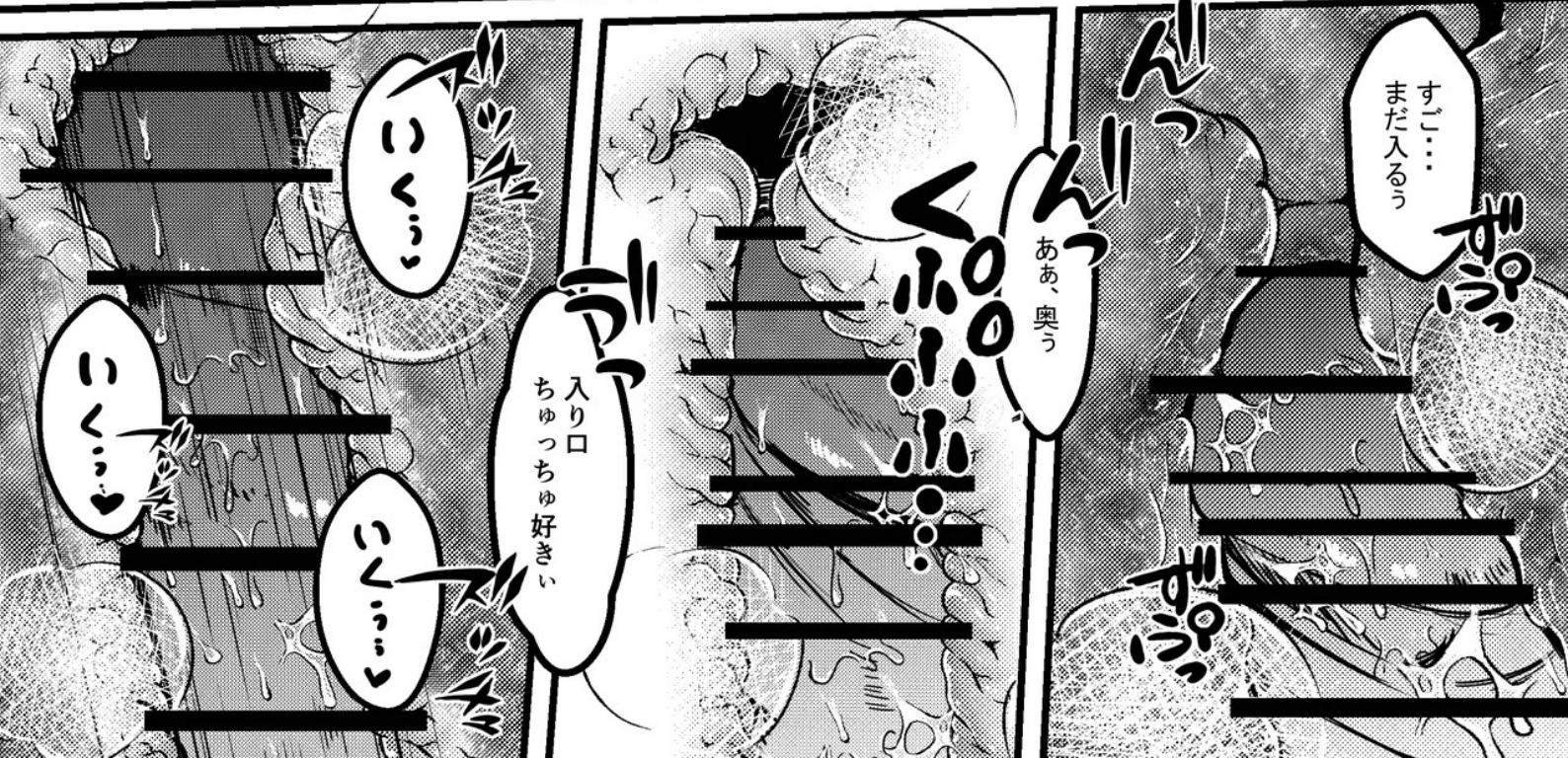
はぁ

はぁ



ふ
このままイくうっ♡

ふ
もおいや…



いくっ♡

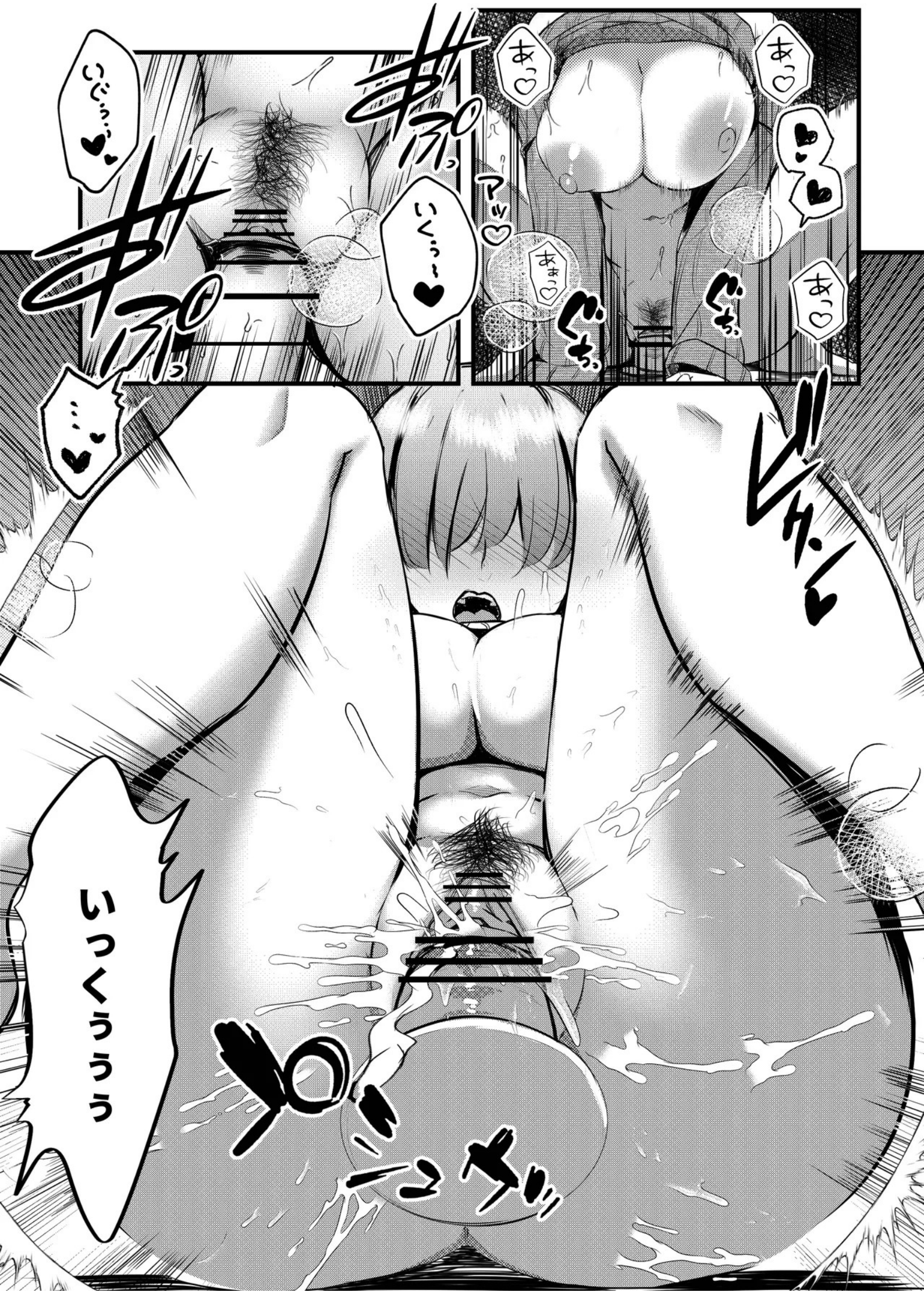
いくっ♡

いくっ♡

入り口
ちゅっちゅ好き

あぁ、奥う

すご…
まだ入るう





えっと、

は
一人寝取られ「こ
良いかも……。
は



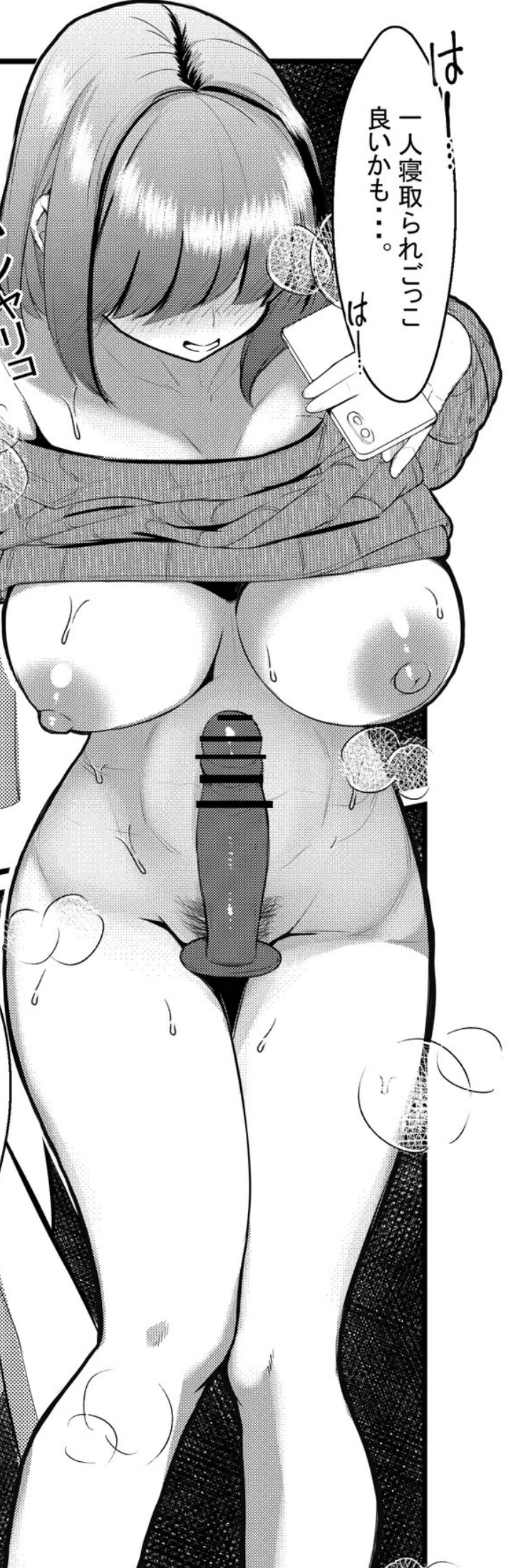
でも。



生きてる
おちんちん…

本物のおちんちんって
どんな感じなんだろう。

もっと硬くて
脈打ってて、熱くて。





でも

他人と密着するとか
絶対無理だし……。

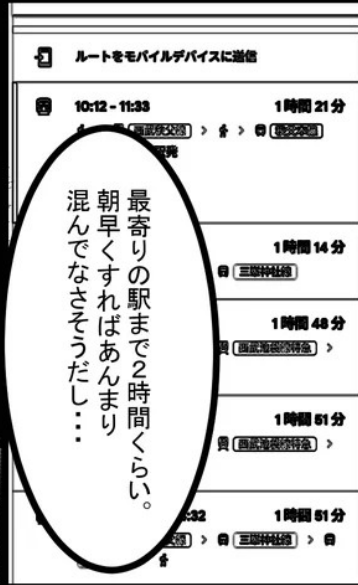
怖い。
怖い。

せめて女の子におちんちん
付いてればいいのになあー

それならまだいいよ。
大丈夫だよ。



ん？これは……？





白久駅

ぽん

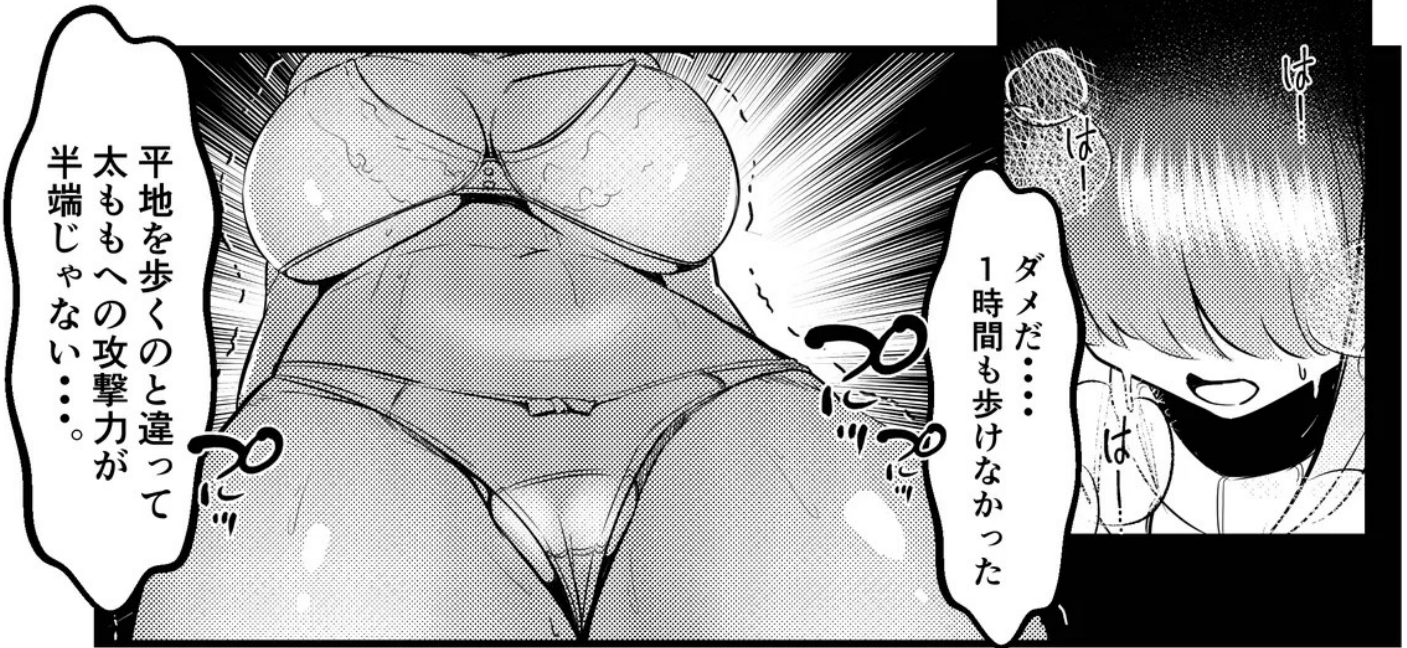


山歩きなんて
小学校の時の天覧山
以来かも(*、ε、*)

空気もキレイ
川もキレイ♡

これなら丸一日だって
散歩出来そうな気がする！





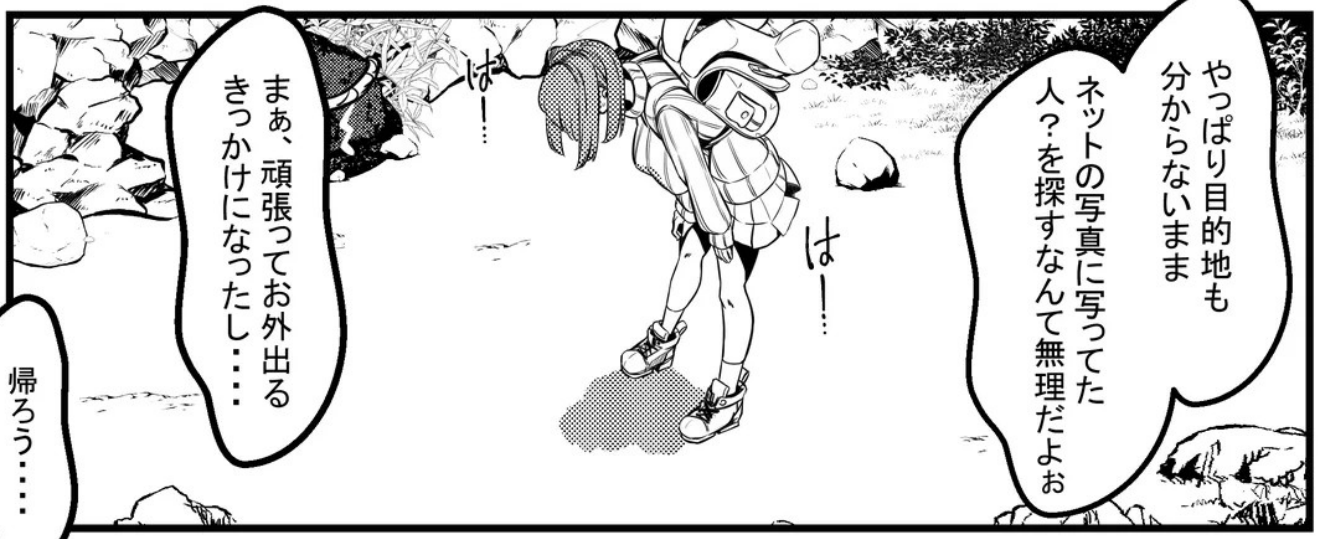
はー

はー

ダメだ……
1時間も歩けなかった

はー

平地を歩くのと違って
太ももへの攻撃力が
半端じゃない……



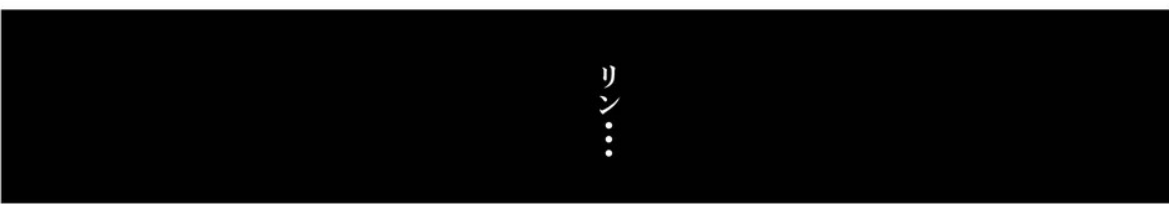
やっぱり目的地も
分からないまま

ネットの写真に写ってた
人？を探すなんて無理だよお

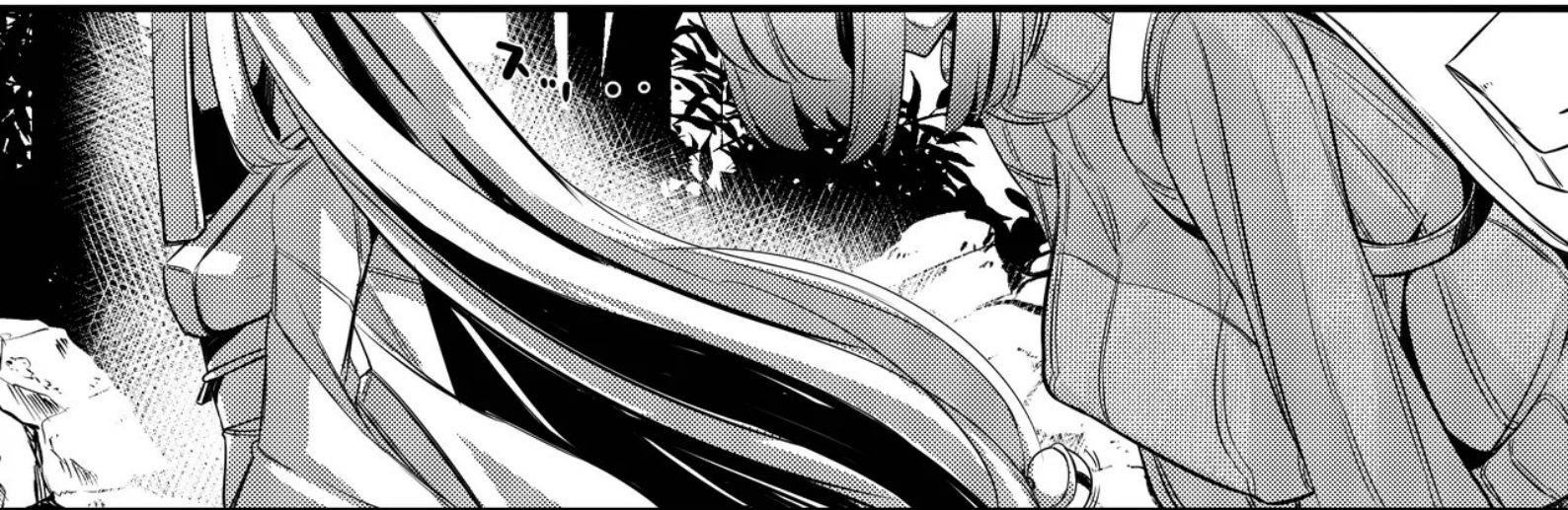
はー

まあ、頑張ってお外出る
きつかけになったし……

帰ろう……

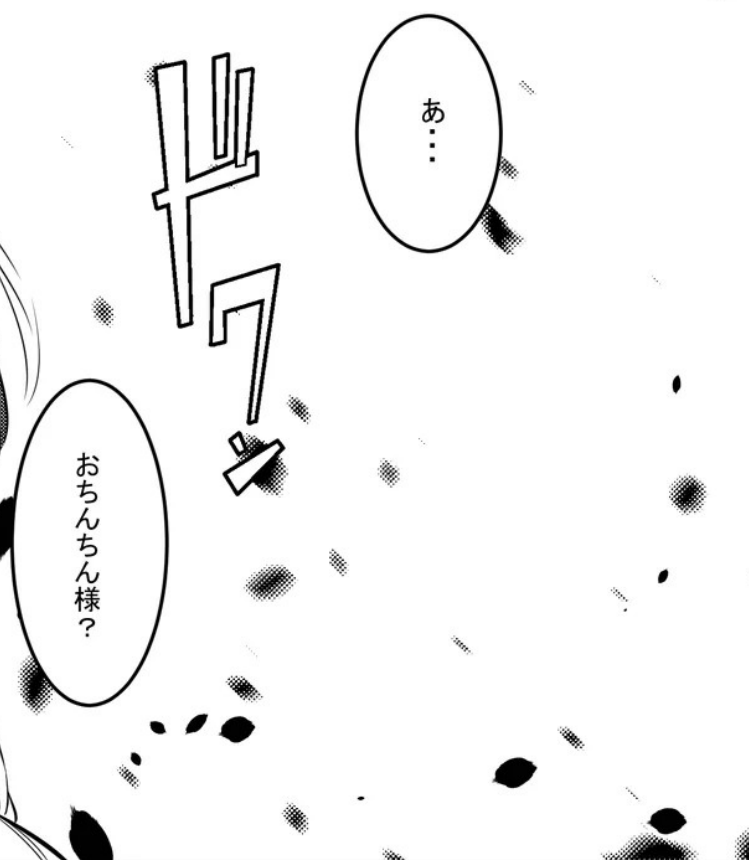
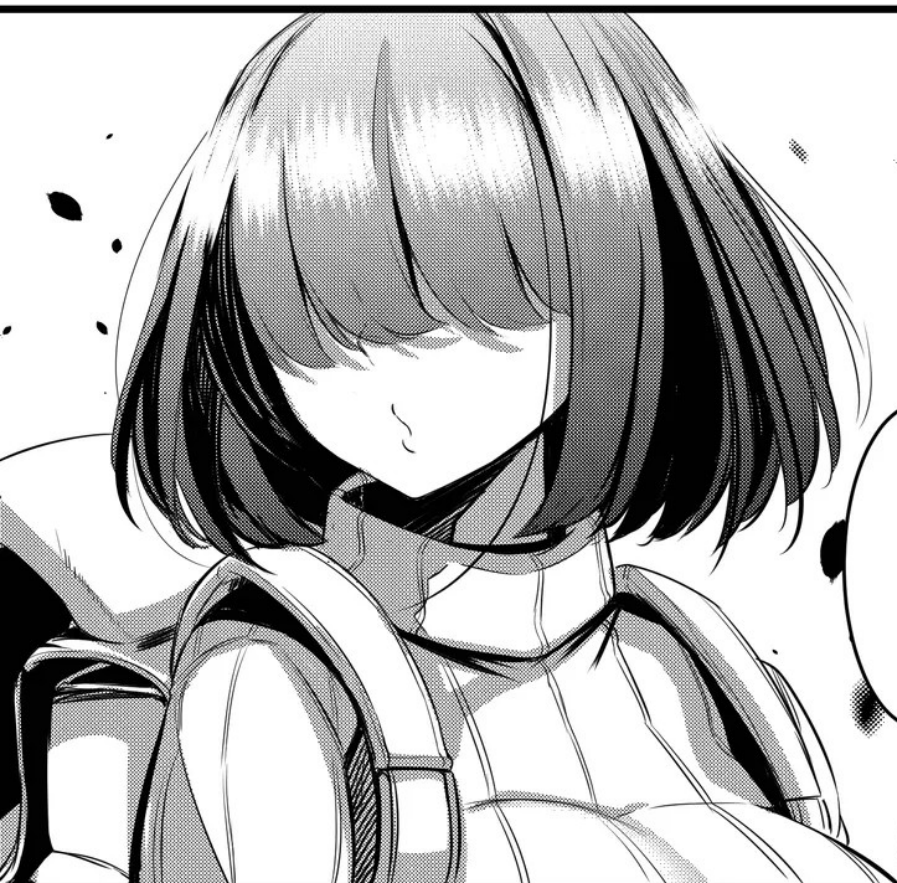
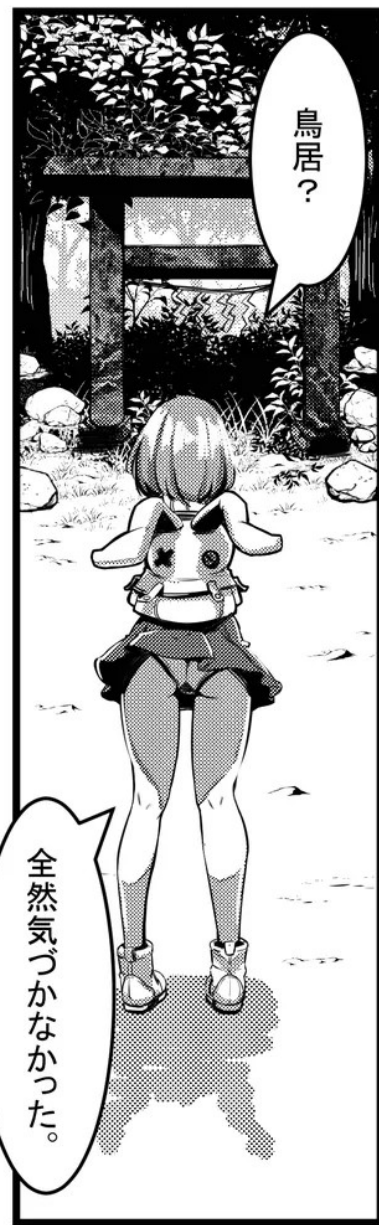
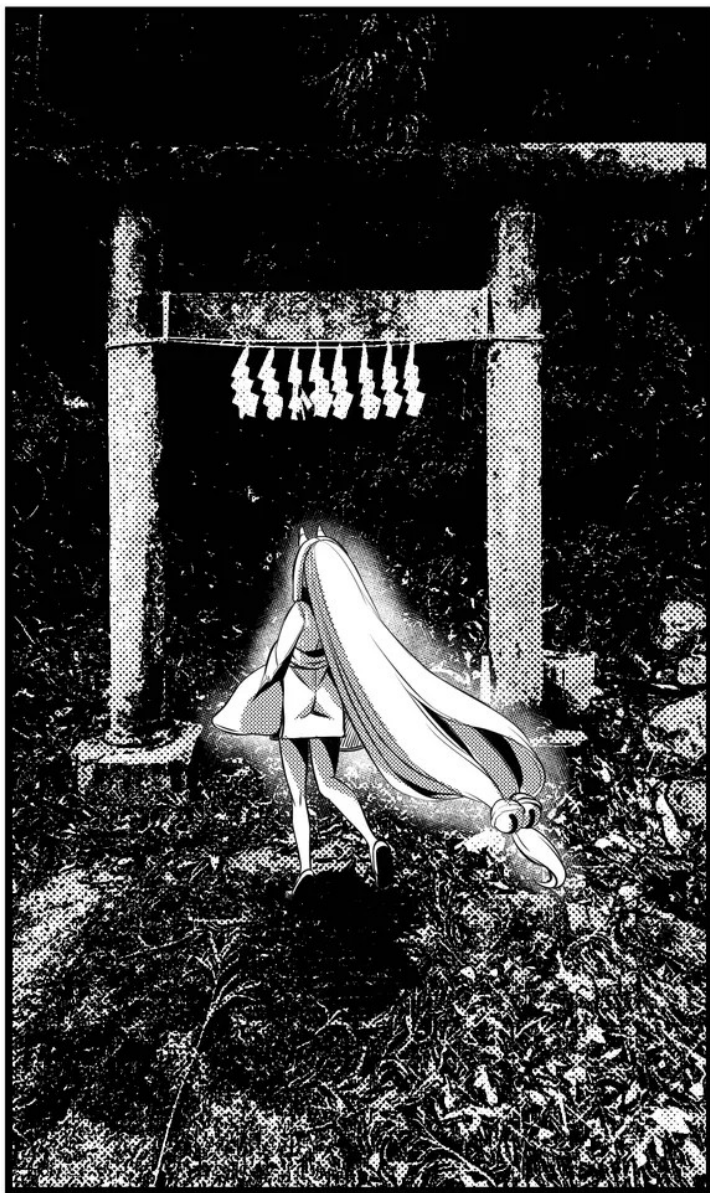


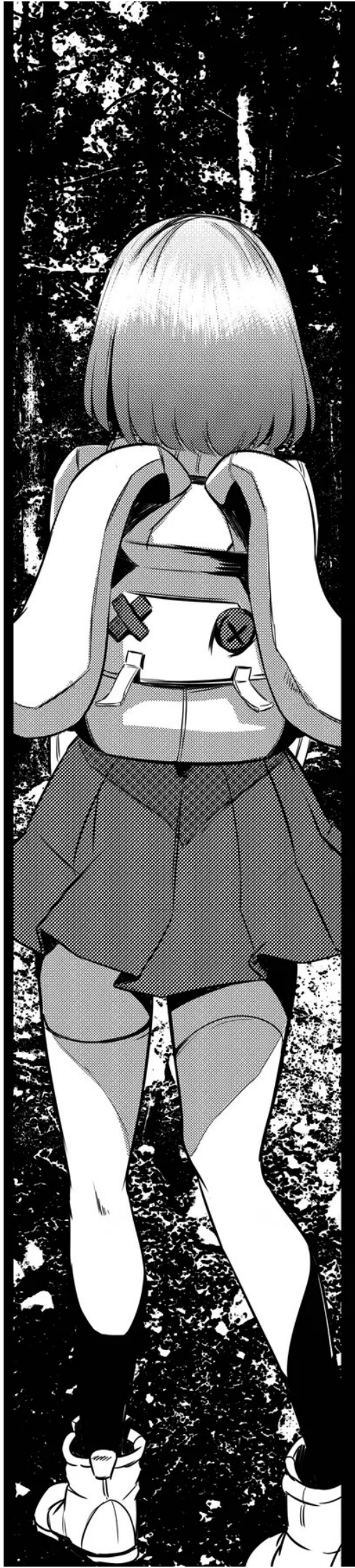
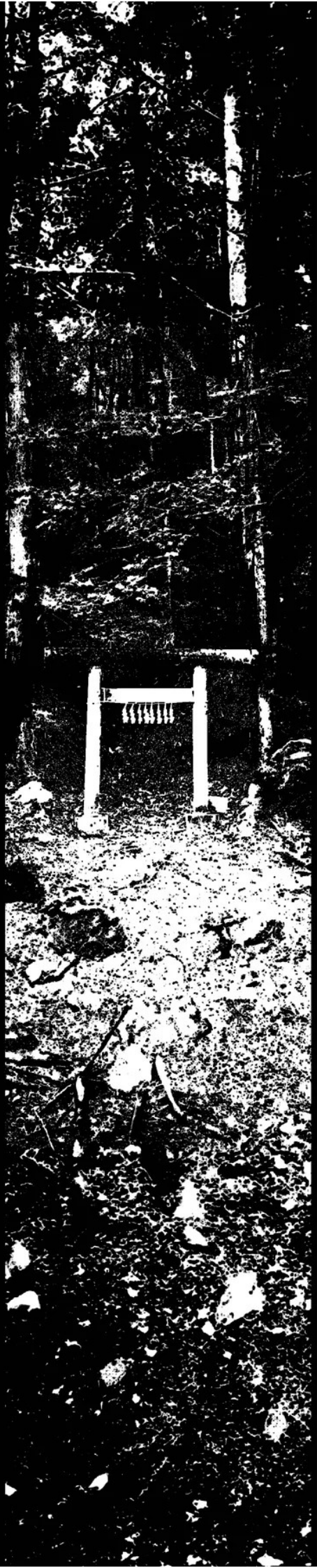
リン……

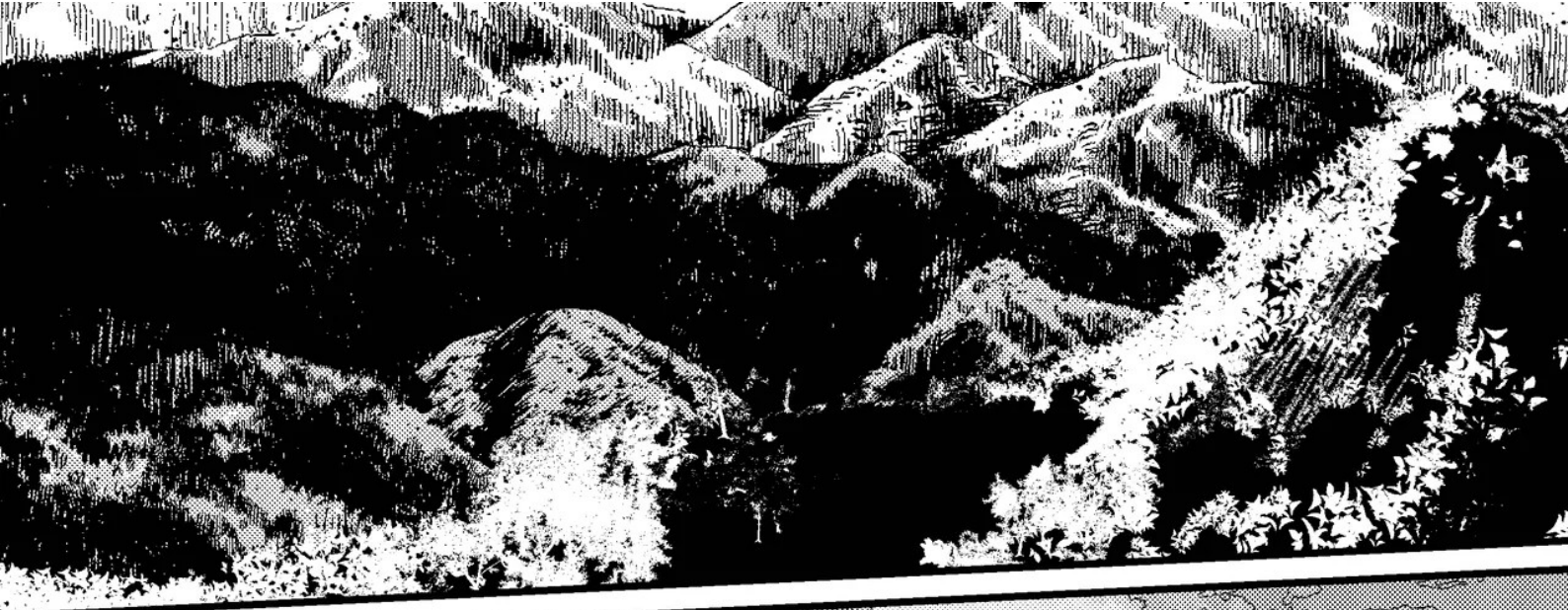


フ……











ぽろぽろ♡

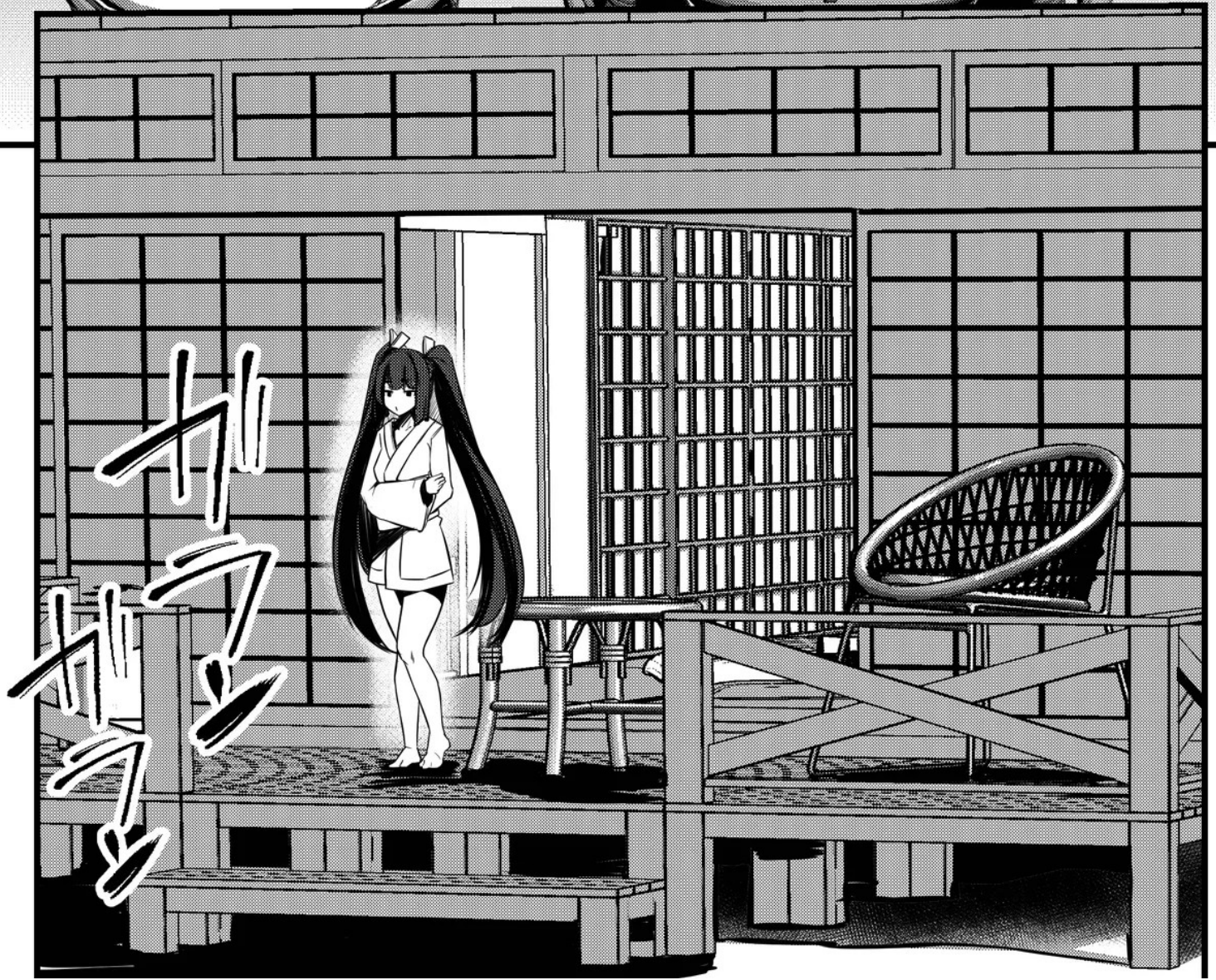
ぽろ


ぽろ

ぽろ


ぽろ

ぽろ





参拝か…
朝からご苦労だな。



姫巫女を襲名して
もうすぐ一年か…。

母上…私はまだ…
上手く出来ておりません…



AM 8:00
境内の清掃



AM 10:00
祝詞を上げる



AM 11:00
七五三の精通奉納

PM 1:00
お悩み相談

PM 2:00
自室で打合せ

例大祭での登り人選出は
終わりましたでしょうか？

いや、まだだ。

決定次第情報を
頂けますと幸いです。

被験者に合わせた
プランを提出しないと
怒られちゃいますので

ああ。承知している。

そういえば昨日
山の事がネット記事に
なって居たと聞いたが
どうなった？

はい、こちらで
直ぐに削除致しました。
アクセスも限定的だったので
問題は無いかと思えます。

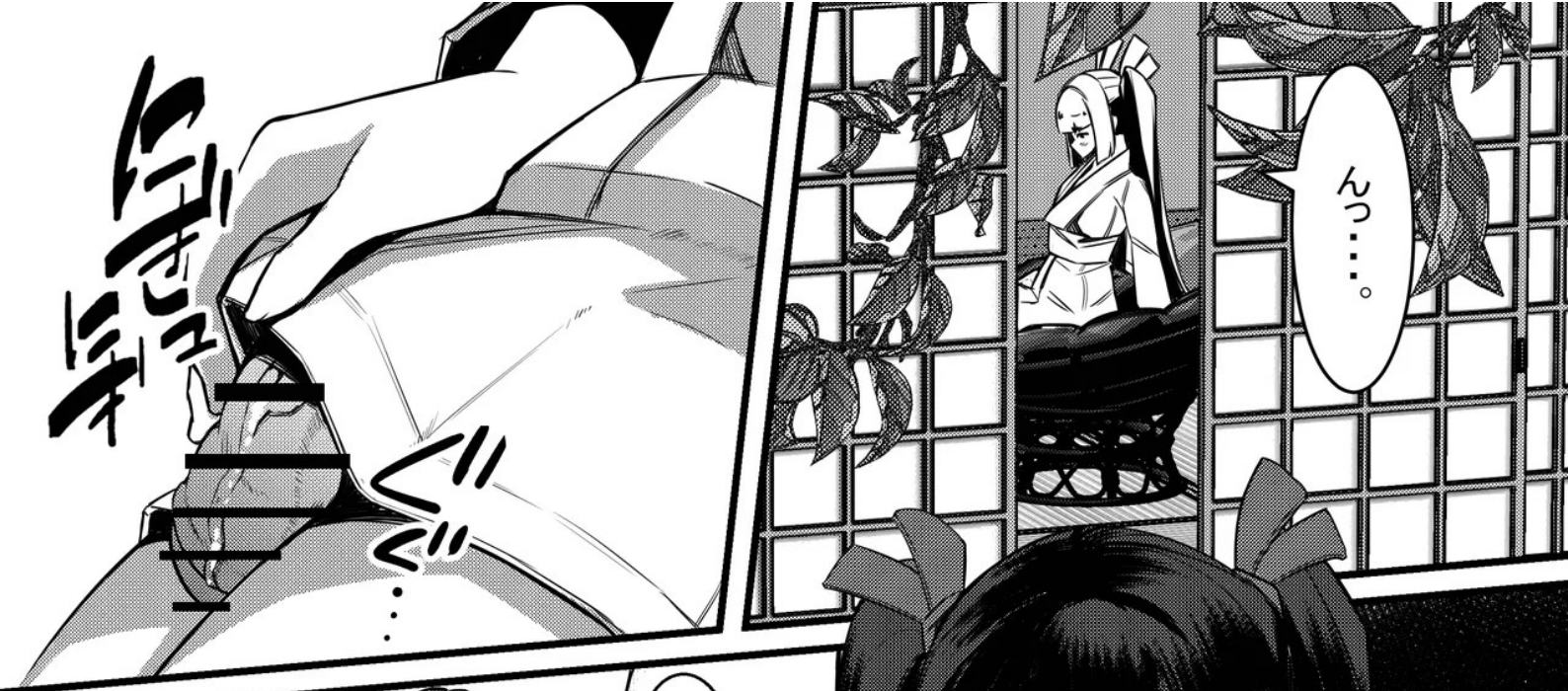
思いますでは困るな。

申し訳ありません。
以後無いよう監視を
強化致します。

では、来週までに
お返事頂けると助かります。
失礼いたします。

は

目まぐるしい……



なんでもた
勃起するんだお前は...

まったく、
今朝も出したのに

んっ♡

んっ...

にんげん

にんげん

にんげん

毎日一人で居もしない
神に精を捧げる。

ふっ

ん

役目とは言葉
切ないっ……。

ん

あっ……イキそう

でも姫巫女として
他の者にそんな顔を
見せるなど……

あ

あ

姫巫女!!

事件です!



あ

侵入者？

村の近くを
彷徨って居た所を
発見しました。

そうか……

何が問題ないと思うだ。
恐らく例の記事が原因
だろうが……まったく。

あわ……

あわ……

おいお前、
どうやって
山に入った？

どうやってって
普通に電車で来て、
山道を歩いてたら
鳥居があつて

何か人影みたいなのが
見えたから追つかけて
見えなくなつちやつて
それで迷子で。

分かった分かった。
少しは落ち着いて
しゃべれ。

静香、少し席を外してくれ
こやつと2人で話したい。

承知
しました。

すまないな、立場上
厳しい口調になってしまった。

そなた名は何と言う？

あわわ
えっと伏見みるくです。

みるくか良い名だな。

みるく。気の毒と思うが。
お前はもう元の暮らしには戻れん。

えっと、えっ？
それってどういう…

この村には決まりがあつてな。
村で生まれた者はもちろん。
外から入ってきた人間は
決して外に出ることは出来ない。

そう言うしきたりに
なっている。

みるくお泊りもした事ないし
お引越しもした事無いし。

文句なら神にでも
言うのだな。





それに、異端と云うのは決して間違ではない。

スッ



そぞんなおどき話みたいなの...

あわッ

分かっている。これは神話だ。しかし信じる者には真実なのだ。

私の一族がそう信じさせ村を守ってきた。

先程の静香をはじめ、村の者はそう信じている。



だが男女の神の血統に見つかり我々の血筋は駆逐されていった。それを見た独神は悲嘆し、自らの子孫をこの山に隠した。

そして土着の神に命じ、今もこの地を見守らせている。

表の神からしたら異端となる我々が外と交わりぬように。



遙か神代の時代、男女の神がこの島国を生み、子孫を残していったと伝えられている。

しかし一方で独神もまた自らの子を密かに残していた。

その血を受け継いだのが我々だ。

村の者はすべて
この身体特徴をもっている。

お前のような娘には
少し刺激が強いかも
しれんな。

ん？どうした？

おちんちん様

女の子おちんちん様

ニキニキ

ニキニキ

ニキニキ

ニキニキ

おちんちん様





おいお前、ちょっと!?

お前じゃないよ?
みるくはみるくだよ?

みるく!?
何してる!?



こいつ、急に雰囲気が変わったような...

は...
おちんちん
おちんちんだあ

は...
寒い、温かい
汗っぱい匂いもする。

は...
作りものじゃない
本物のおちんちん

んんん...
んんん...

んんん...
んんん...

ダメだ! さっき
射精できなかったから
すぐ勃起する...

んんん...
んんん...

はっ

何だこれ!?

はっ

柔らかい。
気持ちいい。

胸の感触

気持ちいい所を
全部知られてる?

何でこんなに
上手いんだ!?

出ちゃう。



ねえお姫ちゃん
おちんちん入れて良い？

わっ
わっ

お姫ちゃん!?

い、入れる!?



本物志向(上)より
おっきい♡

みるくのアソコ、
ちやんと入るかなあ？

ん、ま、ま

ん、ま、ま

ん、ま、ま

ん、ま、ま



入った！♡

おっ！

おっ！



はあ
お姫ちゃん
おつきい♡

ギキ

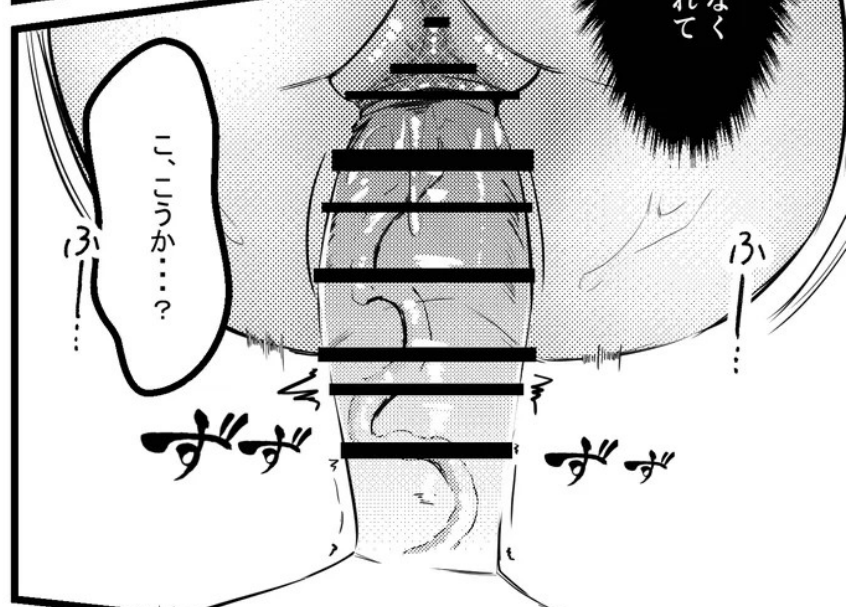
はあ
みるくの中
ちんちんの形に
なっちゃってる
はあ

ギキ



一瞬意識が...

全部、全部みるくに
支配されてる♡





無機質に
出すんじゃないかって

ごめんなさい。
加減出来なくて

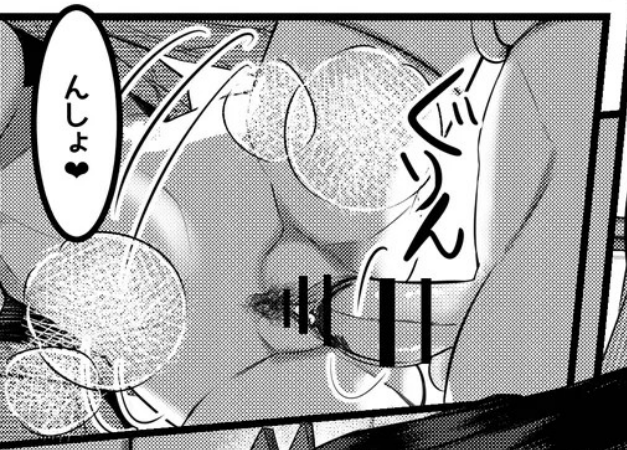
大丈夫だよ
お姫ちゃん
気持ちいいように
動いて

身体の中から
来る感覚。



切なくて
ゾクゾクして。
懐かしい...

母上...



?



そーだよ
みるくママだよ

ずっと包まれて
居たい

ママの
気持ち
わかる



来りゆ
はっ

来ちゃううう

あははは...

はっ

はっ

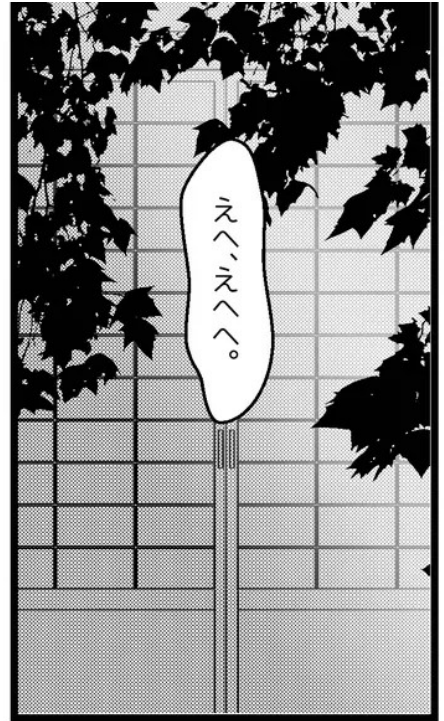
はっ

はっ

はっ



ごめんね
本物志向くん。
みるくはおちんちんを
知ってしまった……♡



えへ、えへへ。



みるく。
お前の処遇を決めた。

じやないか…
②



私の世話係になれ!

!?



えっ!? えっ!?
世話係?

そう!ここに住み
私の身の回りの世話をしろ!

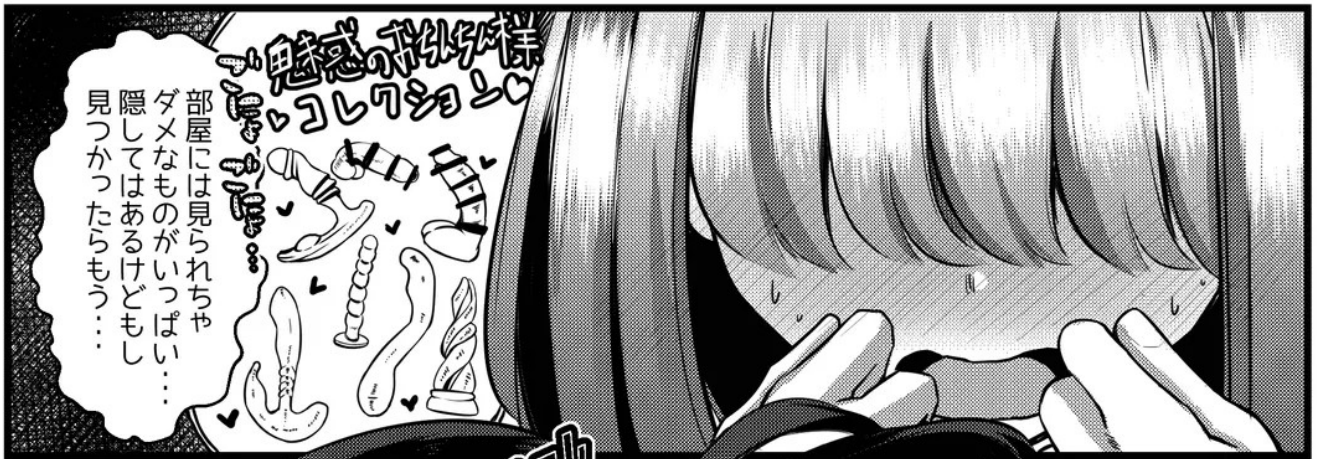
えっ!でも
お家とか、家族にも
言っていないし。

それは手をまわしておく

あわわ...

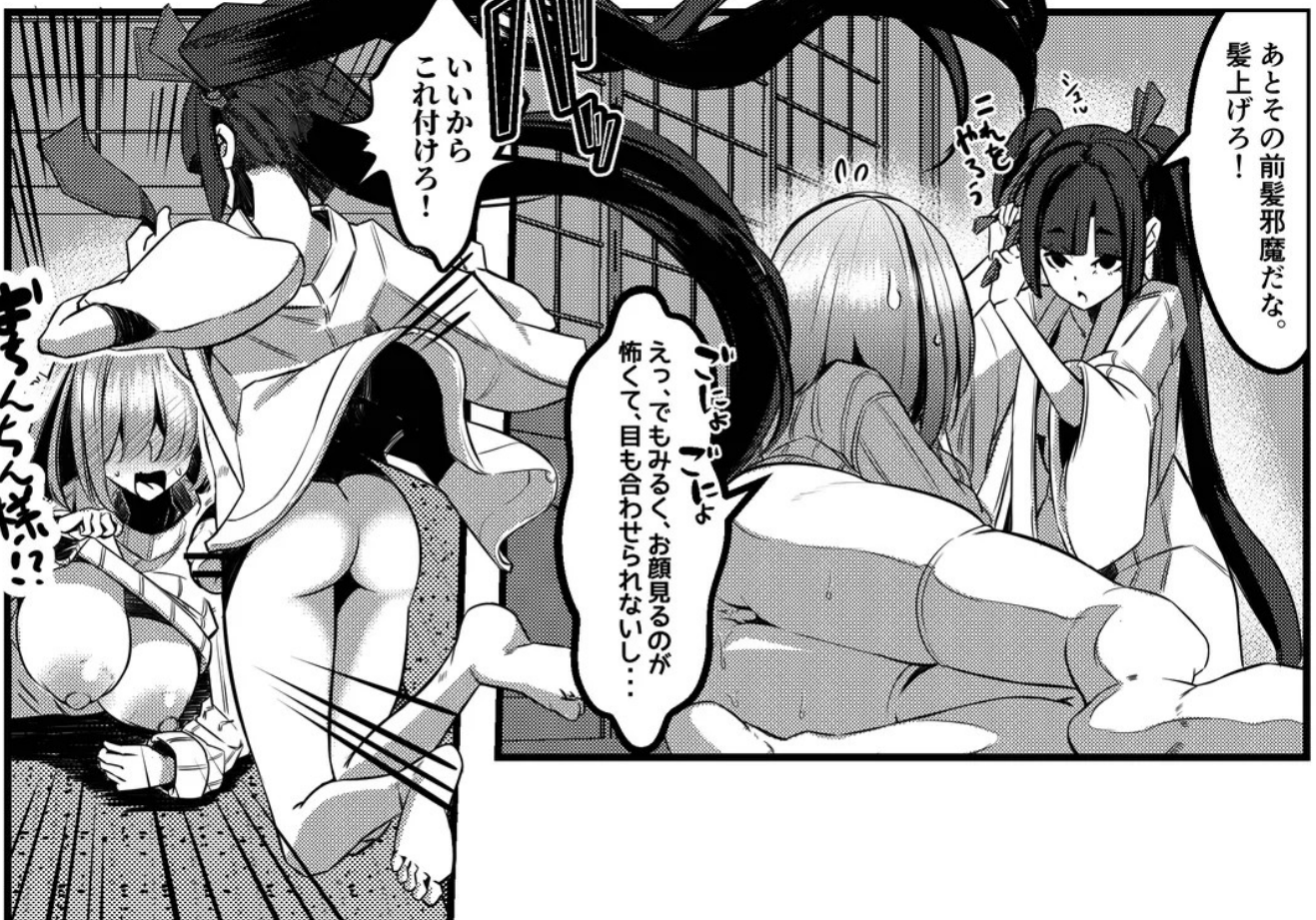
でも、お部屋の片づけとか
要らないもの捨てたりとか

そんなもの身内が
やるだろう。



部屋には見られちゃ
ダメなものがいっぱい...
隠してはあるけどもし
見つかったらもう...

- お風呂
- 洗面所
- トイレ
- 廊下
- 玄関
- お風呂
- 洗面所
- トイレ
- 廊下
- 玄関



あとその前髪邪魔だな。
髪上げろ!

えっ!でもみるく、お顔見るのが
怖くて、目も合わせられないし...

いいから
これ付けろ!

まっくらん様!!



その夜。

ああ、一人入った。
一般女性だ。

山周辺の警戒を強化して
いるのではなかったのか？

お前たちの責任だな

上にバレたら
事だろう？

大丈夫だ。
こちらで保護した。

情報は漏らさんよ。
安心しろ。

ああ、それではな。

ゴッホ

ミマ
えへ



しかしまあ……

少しは期日も
伸ばせるだろう。

これで貸し一つだな。

原因は解決ねぬな



あとがき

みなさまお疲れ様です。
始めましての方はじめまして
ゆきとです。

6話構成の第0話でございます
みるく絵日記(*ω*)
少しみるくと姫の事を知ってみたいと
思い過去を掘ってみようと考えました。
多少でも二人の想いや苦悩が
見えていれば良いなと思います。

次回でございますが、
一度再編集と足りてない
シーン等を追加して1~0と
短編を入れて1巻に凝縮したい
と思っております。
走りながら描いてるので
一度ここでしっかり作品を見つめて
ブラッシュアップして
もっと「読めるエッチ作品」に
仕上げますので
良かったら楽しみにして頂ければ
幸いです。

夏コミに間に合うようにやっています！

これからもいっぱい描いて、見てくれてる
皆様に少しでも癒しを感じていただけるように頑張ります。

2023:12:31 ゆきと

追伸：みるくの事を気に入ってくれた方が居ましたら、
ぜひぜひ描いてあげてください。いろんなみるくが
見れると嬉しいです。

#みるく絵日記付けてもらえれば拾いに行きます！

初版：2023.12.31 コミックマーケット 103

発行：ゆきと mail：prestigeyukito2@hotmail.co.jp

印刷：株式会社ポプルス様



@dr_yukito



零

み

絵るく

日記